

4-(1)点検・評価の実施項目：大学基準協会評価結果 努力課題一覧表

No.	項目	該当部分	関連委員会	事務分掌	自己評価(評定)
1	4. 教育内容・方法・成果 (1)教育目標、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針	【努力課題】 音楽学部・音楽研究科ともに、学位授与方針に課程修了にあたって修得することが求められる知識・能力等の学習成果を示していないため、改善が望まれる。	教務委員会	学務部	A
		【努力課題】 (音楽学部・音楽研究科ともに、)教育課程の編成・実施方針においても、教育内容・方法等に関する基本的な考え方を示していないため、改善が望まれる。	カリキュラム委員会	学務部	A
2	4. 教育内容・方法・成果 (2)教育課程・教育内容	【努力課題】音楽学部が掲げる「豊かな人間性と実行力を備え自立した人間を育成する」という目的を実現するには、現在の教養教育では不十分なため、教養科目の内容や教育課程の編成方法を検討するよう改善が望まれる。	カリキュラム委員会 ・教務委員会	学務部	C
3	4. 教育内容・方法・成果 (3)教育方法	【努力課題】 音楽研究科において、既修得単位の認定に関する規程がないので、大学院設置基準に沿って適切に単位を設定したうえで、規程を整備するよう改善が望まれる。	大学院教授会	学務部・事務局長室	A
4	4. 教育内容・方法・成果 (3)教育方法	【努力課題】 音楽学部および音楽研究科のシラバスでは、「授業計画」において各回の具体的な授業内容が記述されていないため、学生の学修に役立つシラバスにするよう改善が望まれる。	カリキュラム委員会	学務部	C
5	7. 教育研究等環境	【努力課題】 公的研究費以外の研究倫理に関し、不正防止に向けた規程・体制の整備や研修会を行っていないため、改善が望まれる。	研究費審査委員会	学務部	A